

FX120 構内リモコン無線設備 (FX121 遠隔操作卓 1 台付属) 簡易取扱説明書

株式会社 CSR

〒252-0303

神奈川県相模原市南区相模大野 5 丁目 33 番 4 号

当社の最新情報をインターネット上で閲覧できます。

<https://www.kcsr.co.jp>

安全にお使いいただくために

警告 誤った使い方をすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意 誤った使い方をすると、人が障害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみが発生される内容を示しています。

行ってはならない禁止事項です。

必ず守っていただきたい注意事項です。

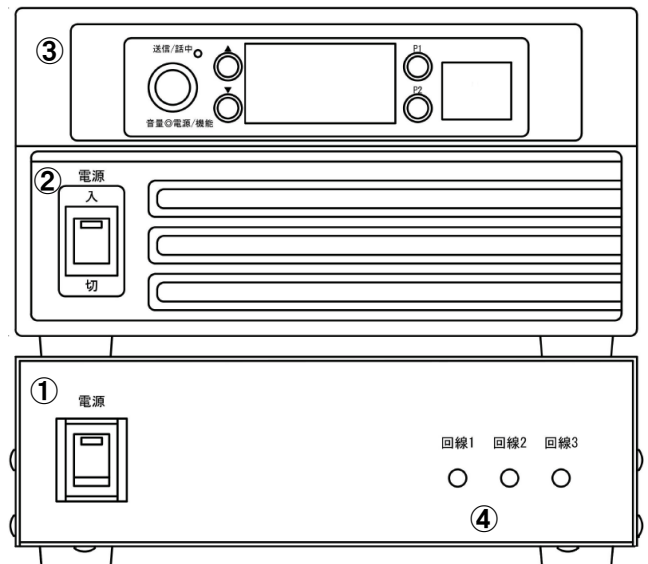
警告

引火性ガスの発生する場所で使用しないでください。
発火事故の原因になります。

注意

- 分解や改造をしないでください。
発火事故、ケガ、故障の原因になります。
- 火のそばや炎天下など、高温の場所で使用しないでください。
発火事故、破裂、故障の原因になります。
- 水のかかる場所で使用しないでください。
故障や感電の原因になります。
- 接続されたケーブルが傷んだら、使用しないでください。
発火事故や感電、故障の原因になります。
- 指定以外の無線機やマイク・ケーブルを接続しないでください。
故障や動作不良の原因になります。
- 指定以上の長さのケーブルを接続しないでください。
故障や動作不良の原因になります。
- 音量を上げ過ぎないように音量ツマミの位置を確認してください。
聴力障害や周囲への騒音の原因となります。↓

FX120 無線機制御装置各部の名称と動作説明



電源投入順序

※PS500JA は別売

①システム電源スイッチ

- ・押すと無線機電源装置に電源が供給されます。

②無線機電源装置電源スイッチ

- ・押すと無線機に電源が供給されます。

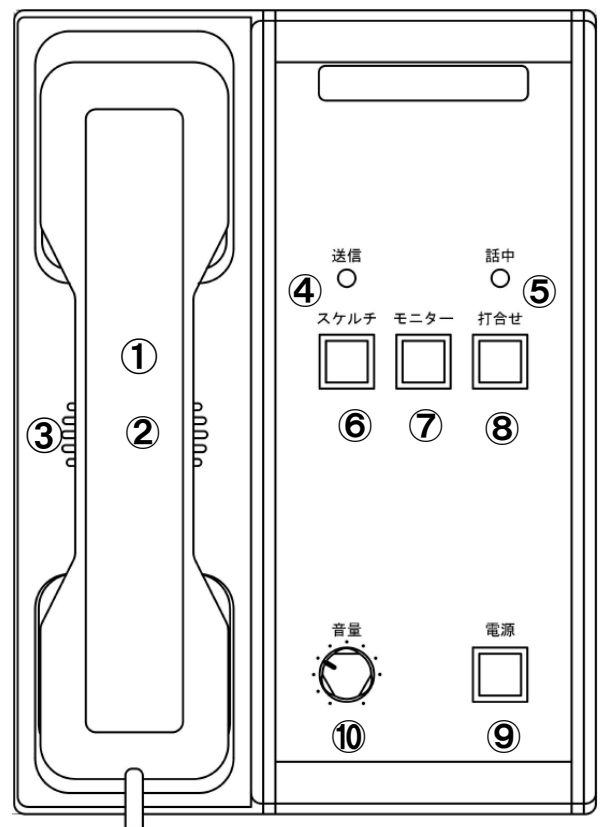
③無線機電源スイッチ

- ・ツマミを押すと無線機に電源が入ります。（外軸 V O L は絶対に回さないで下さい）

④回線エラー表示

- ・緑色で点灯している事を確認して下さい。（非点灯：遠隔操作卓に電源が入ってない等）

付属遠隔操作卓 (FX121) 各部の名称と動作説明



① 受話器（ハンドセット）

- ・送話の際は、受話器を上げて②（P T Tは内側）を押して下さい。
- ・耳側が受話スピーカーで、口側が送話器です。
- ・耳側の音量は固定です。⑩による変更は出来ません。

② P T Tスイッチ（内側）

- ・押下中は④が赤色に点灯し電波が送信されます。

③スピーカー

- ・モニターボタン⑦が押された状態でこのスピーカーから受信音声聞こえます。

④送信 LED（送信ランプ）

- ・無線機が送信中に赤色LEDが点灯します。

⑤BUSY LED（話中ランプ）

- ・受信中は緑色LEDが点灯します。

⑥スケルチスイッチ

- ・キーを押している間は、スケルチをオフ出来ます。微弱な電波を受ける時に利用します。

⑦モニタースイッチ

- ・キーが押された状態で、③のスピーカーからも受信音声聞こえます。（通常 ON）

⑧打合わせスイッチ

- ・キーが押された状態で、他の遠隔操作卓と内線通話出来ます。（押下者のみが解除可能）

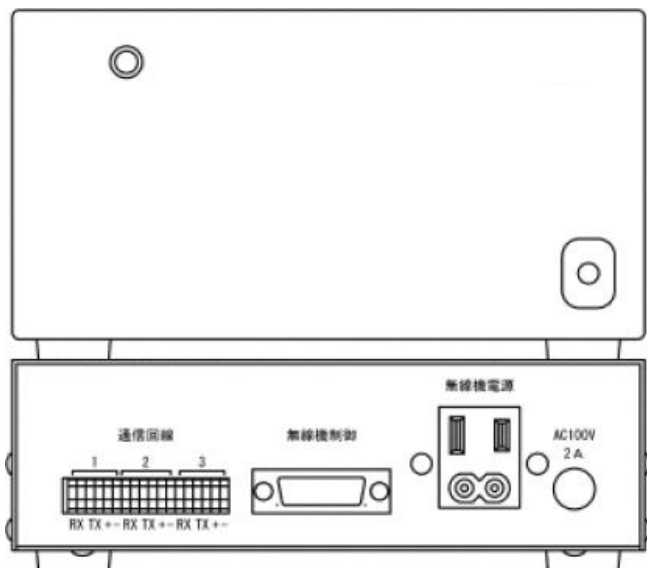
⑨電源スイッチ

- ・常に押下された状態にして下さい。
- ・電源が入っていない時は、無線機制御装置の回線ランプが消灯します。

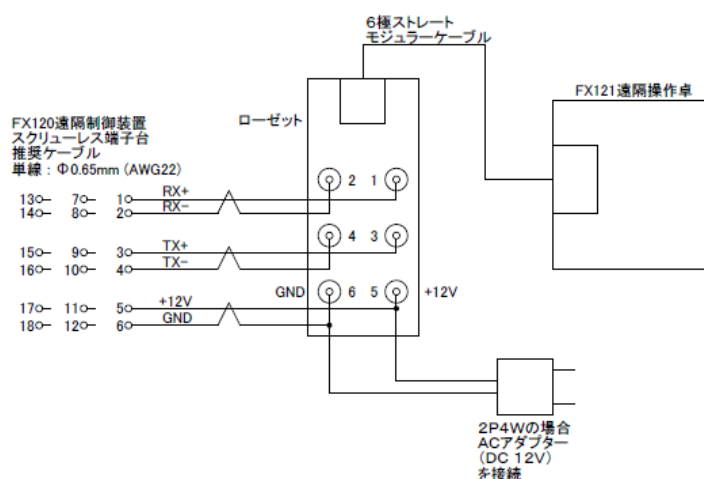
⑩スピーカー音量ボリューム

- ・右回りで③のスピーカ音量が上がります。
- ・左に回しきっても、聞き逃し防止の為に多少音声が出る様になっています。

接続方法



遠隔制御装置と遠隔操作卓間の接続図



オプション品について

（弊社の営業担当者に問い合わせして下さい）

① 遠隔操作卓の壁取付金具

② ACアダプター：DC 12V，0.5A以上

（お客様が購入される場合は上記の規格の物を選択してください。また取付の際アダプター本体にプラグの出力極性（+/-）が記入されていますので注意して接続してください。）

運上の御注意

- ① GX5570 後面のスピーカージャックは、PS500JA のスピーカープラグに接続しないで下さい。
- ② GX5570 のボリューム位置は、概ね時計方向 12 時の位置にして下さい。
- ③ 添付の回転禁止シールは、右図の様に貼付けてお使い下さい。

*適正な音声遠隔操作卓に伝達できなくなります。

